

Smart Data Platform

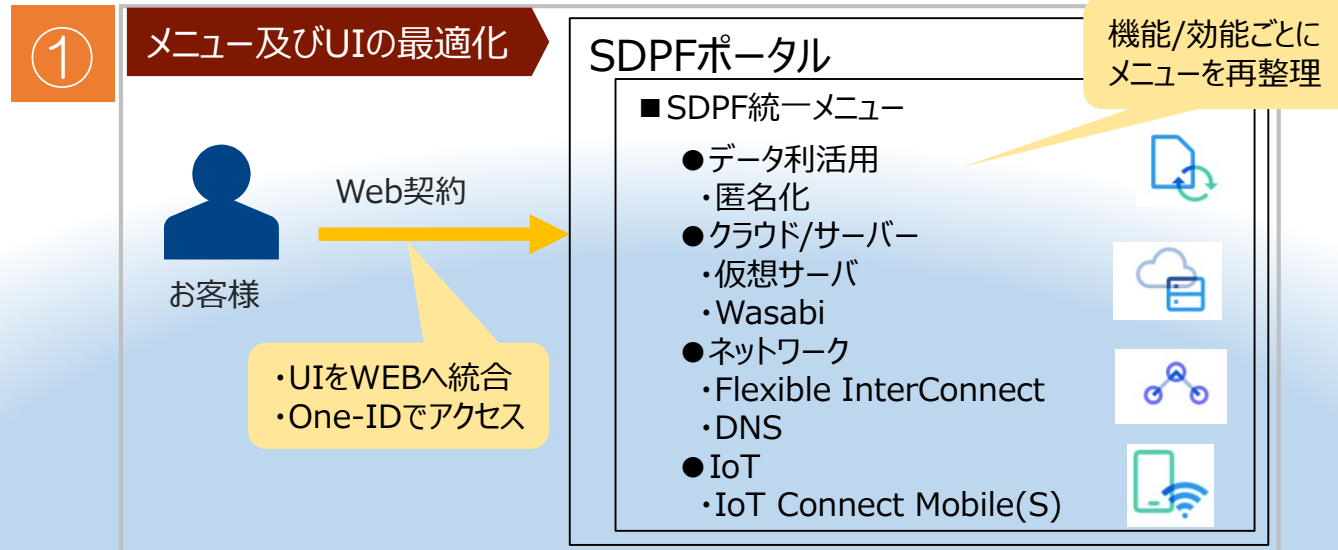
メニュー体系刷新に伴う変更点のお知らせ

「Smart Data Platform」のメニュー体系刷新による効果・効能について

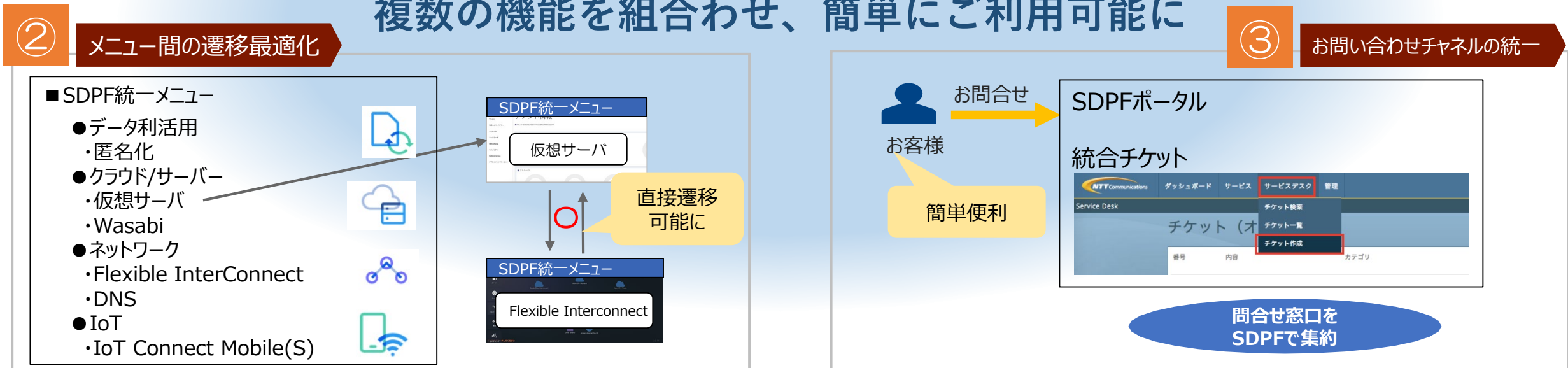
2021年5月下旬より
順次提供予定

Smart Data Platform(SDPF)は、メニューおよびUIの最適化により、更に使いやすくなります。

- ①メニュー及びUIの最適化 SDPFにお申し込みを頂くことにより、データ利活用やクラウド、ネットワーク、IoTといった多くのサービスメニューをご利用いただけます。
- ②メニュー間の遷移最適化 各メニューを繋ぐUIのご提供によりメニュー間の遷移や設定が容易になり、複数のメニューを組み合わせご利用しやすくなります。
- ③お問い合わせチャンネルの統一 各メニューのご利用の際のお問い合わせについてもSDPFポータルからお問い合わせを頂けます。



複数の機能を組み合わせ、簡単にご利用可能に



Smart Data Platformのメニュー刷新による変更点一覧

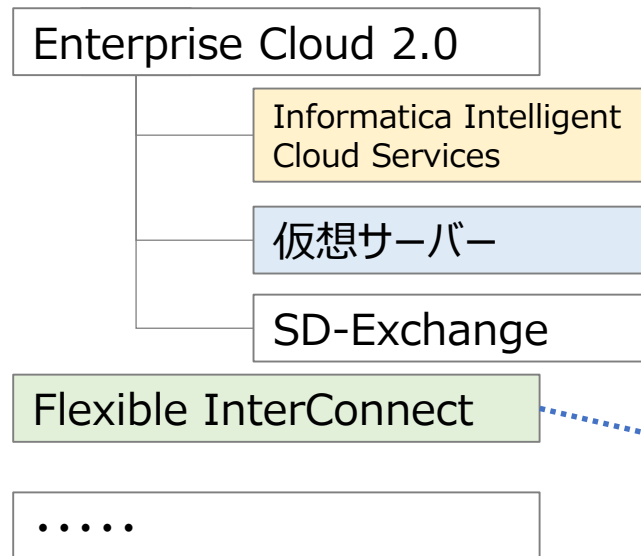
- 今回の変更点は下記の範囲となります。
- なお、今回の変更実施後もお客様の声を収集・反映し、継続して改善を実施して参ります。

	変更対象	変更点概要	5月提供	6月以降提供 予定時期
1	メニュー表	①お客様が複数の機能を組み合わせて簡単にご利用頂けるように、「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」等のサービスをSDPFサービスへ統合し、各サービスのメニューをSDPF統一メニューとして分かりやすく再配置します。 ②新メニュー一覧はこちらをご覧ください： Smart Data Platform 新メニュー一覧表 新旧メニュー対比表はこちらをご覧ください： Smart Data Platform 新旧メニュー対比表	●	
2	規約	①SDPF別冊の構成をサービス毎から新メニュー一覧表に合わせて変更します。 ②変更点を公式サイトにて公開します。(5月下旬予定)	●	
3	ナレッジセンター	① SDPF統一メニューのカテゴリ／サブカテゴリ／メニューに沿った構成へ変更し、機能／効能ごとに整理します。 ②今後は「SDPFナレッジセンター： https://sdpf.ntt.com/ 」を更新対象とし、既存のEnterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンター「 https://ecl.ntt.com/ 」、「 https://fic.ntt.com/ 」については、更新致しませんのでブックマーク等の変更をお願いいたします。なお、既存のサイトは2022年5月末(調整中)まで閲覧可能です。 ③Enterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンターからSDPFナレッジセンターへの各移行先URLは5月26日(予定)に 特設サイト へ掲載します。	●	
4	ビジネスポータル	①ビジネスポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はございません。	●	
5	パートナーポータル	①パートナーポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はございません。	●	
6	SDPFポータル	・テナントをまとめて管理する仕組みとして「ワークスペース」の機能を実装します。本機能により、従来のテナント毎の権限管理をワークスペース単位でまとめられるようになります。ワークスペースの仕様は詳細説明ページ（本紙P19～）よりご確認ください。 ※既存のテナントについては、自動的にテナント毎にワークスペースが作成されます。 ・各メニューを繋ぐ「メガプルダウン機能」のご提供によりメニュー間の遷移や設定が容易になり、複数のメニューを組み合わせてご利用しやすくなります。	●	
7	お問い合わせ	①サービス利用に関するご質問などをチケットで頂く際のカテゴリをSDPF統一メニューに揃えます。	●	
8	請求書	「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」といったサービス単位での請求項目をSDPFでの請求項目にまとめます 対象サービス：「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」「Super OCN Flexible Connect」「Distributed Secure Internet Gateway」「IoT Connect Mobile® Type S」「IoT Connect Gateway」「Flexible Remote Access」	●	
9	Web明細	3Q以降に変更を予定しています。新旧メニュー対比表と合わせてご参照下さい。		3Q
10	相対	3Q以降に変更を予定しています。		3Q

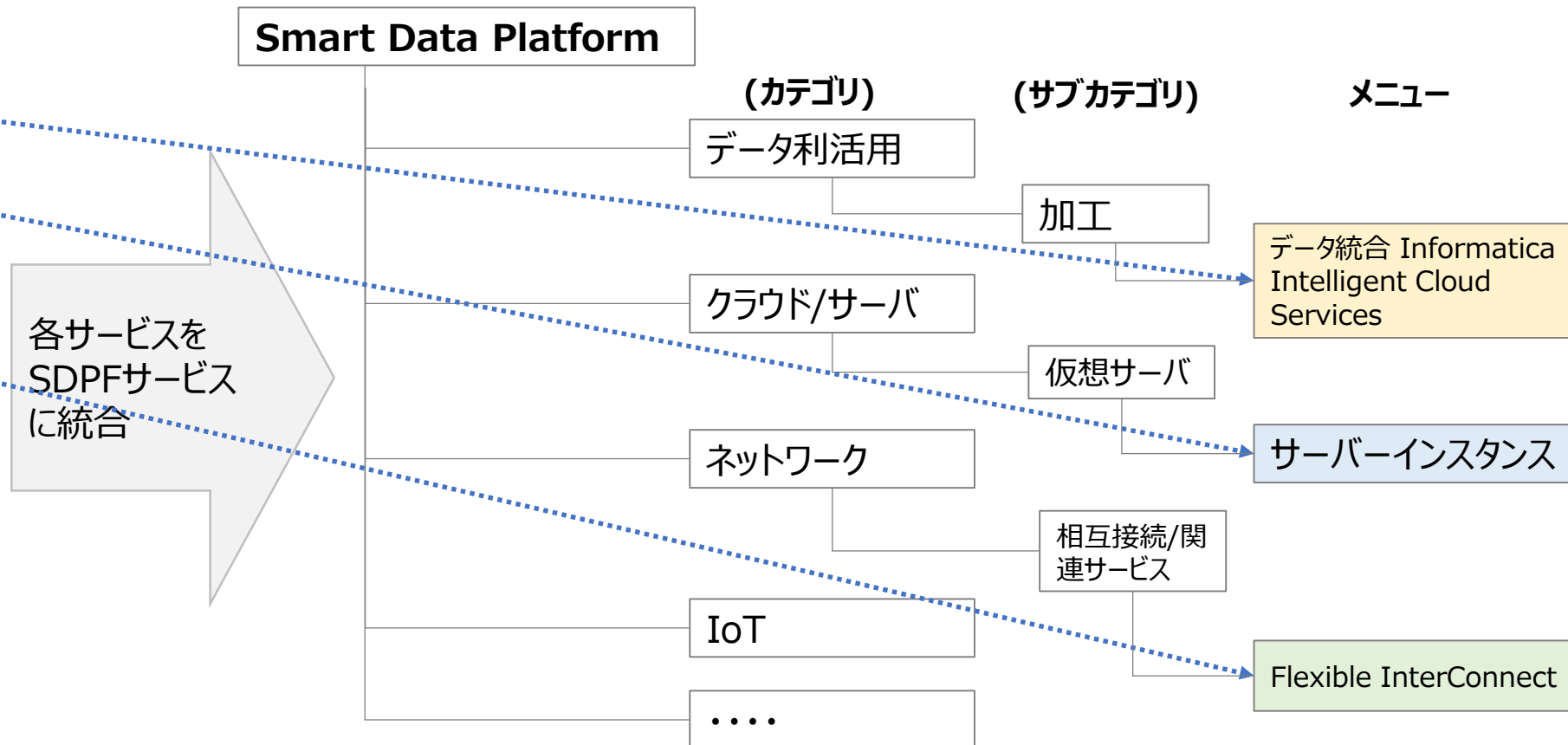
1.メニュー表に関する変更点

- ① お客様が複数の機能を組み合わせて簡単にご利用頂けるように、ECL2.0/FIC等のサービスをSDPFサービスへ統合し、各サービスのメニューをSDPF統一メニューとして分かりやすく再配置します。(メニューは継続してご利用頂けます。)
- ② 新メニュー一覧はこちらをご覧ください：[Smart Data Platform 新メニュー一覧表](#)
新旧メニュー対比表はこちらをご覧ください：[Smart Data Platform 新旧メニュー対比表](#)

SDPFサービス群(変更前)



SDPFサービス(変更後)(予定)



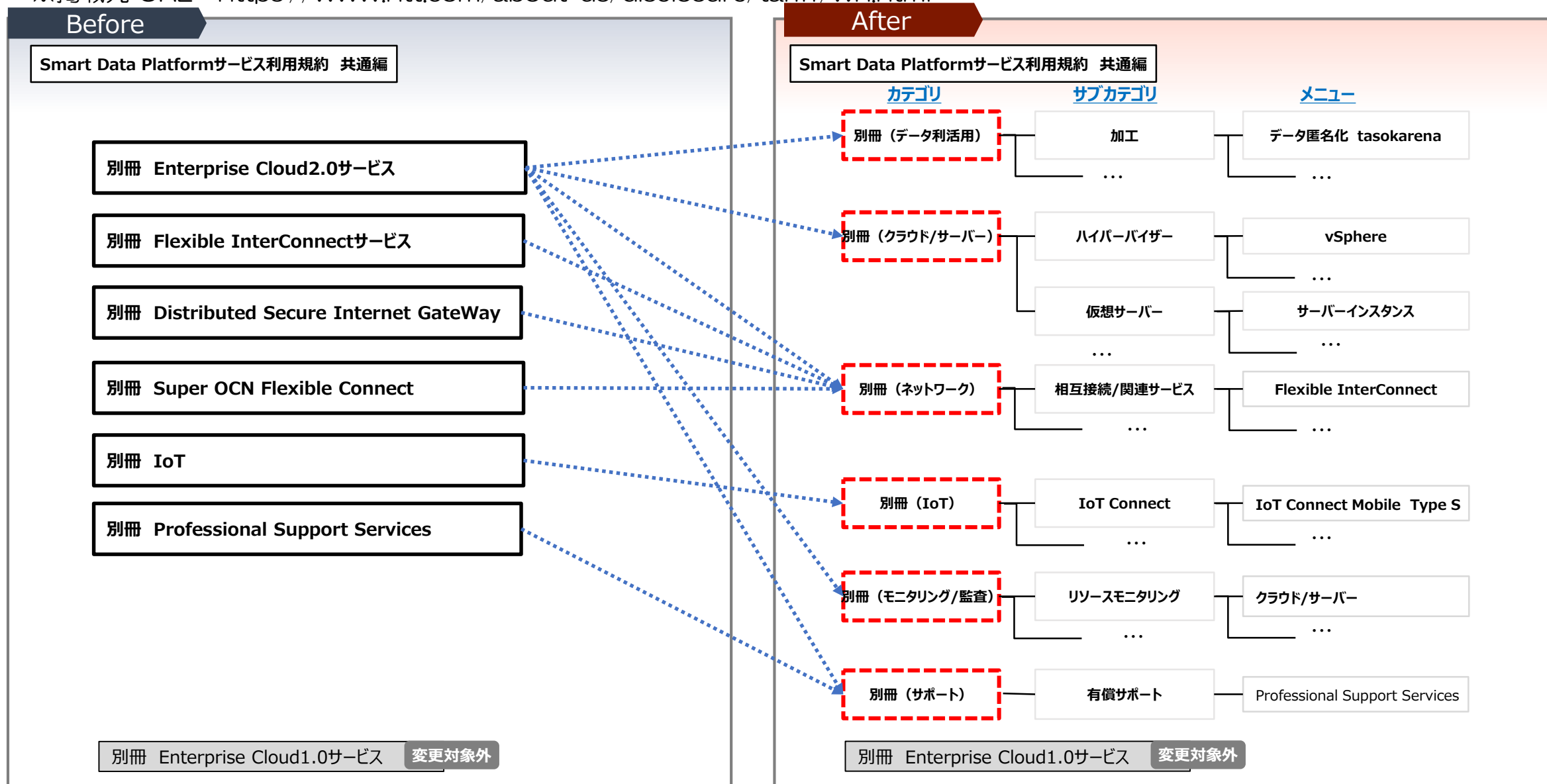
2.規約に関する変更点

規約に関する変更点について

① SDPF別冊の構成をサービス毎から新メニュー表に合わせて変更します。

② 変更内容を公式サイトにて公開します。（5月下旬予定）

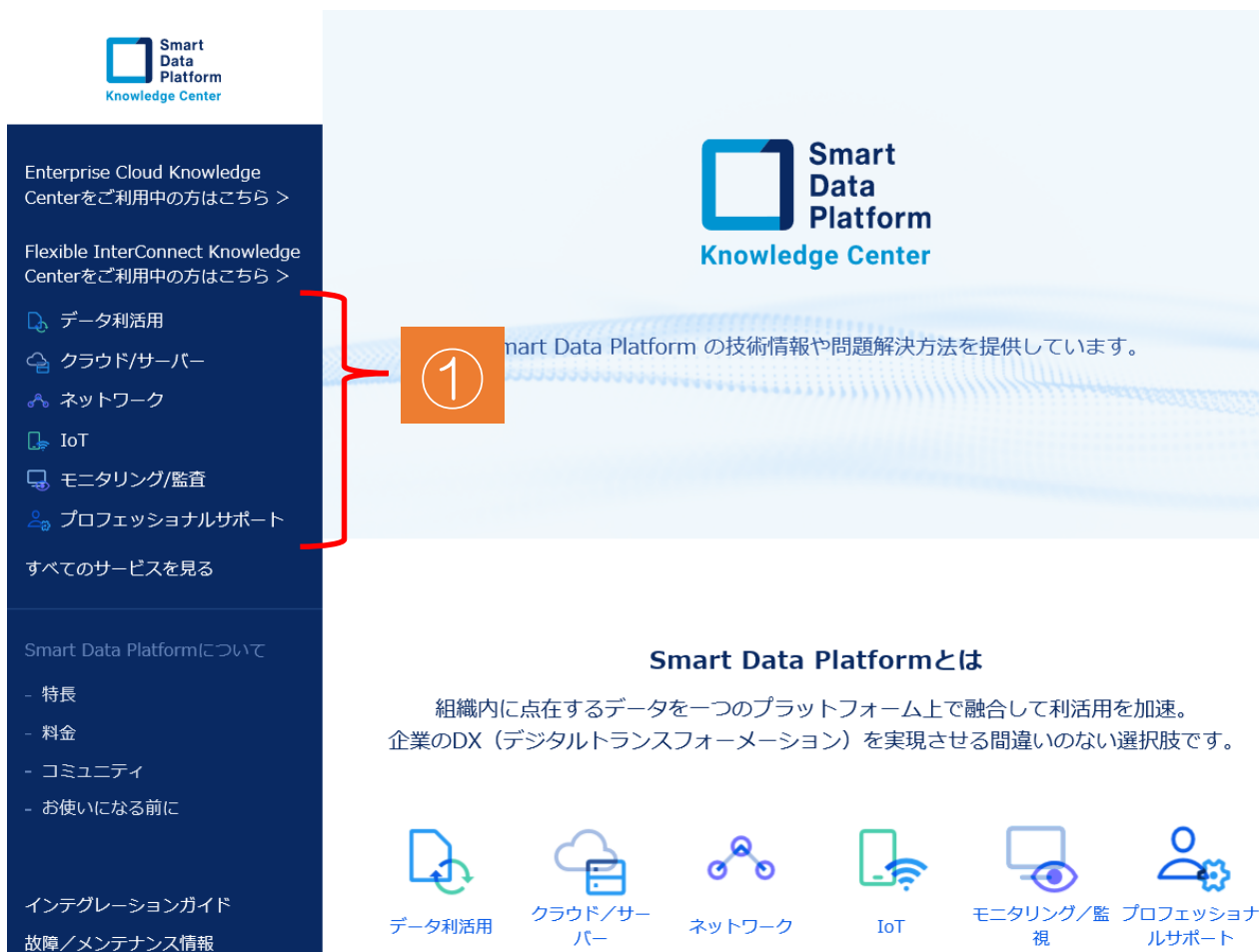
※掲載先 URL：<https://www.ntt.com/about-us/disclosure/tariff/wn.html>



3.ナレッジセンターに関する変更点

ナレッジセンターに関する変更点について 1/2

- ① SDPF統一メニューのカテゴリ／サブカテゴリ／メニューに沿った構成へ変更し、機能／効能ごとに整理します。
- ② 今後は「SDPFナレッジセンター： <https://sdpf.ntt.com/>」を更新対象とし、既存のEnterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンター「<https://ecl.ntt.com/>」、「<https://fic.ntt.com/>」については、更新致しませんのでブックマーク等の変更をお願いいたします。なお、既存のサイトは2022年5月末(調整中)まで閲覧可能です。
- ③ Enterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンターからSDPFナレッジセンターへの各移行先URLは5月26日(予定)に [特設サイト](#)へ掲載します。



③	カテゴリ	メニュー	新URL	旧URL
サーバー		ベアメタルサーバー	https://sdpf.ntt.com/services/baremetal-server/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/baremetal-server
		仮想サーバー	https://sdpf.ntt.com/services/server-instance/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/virtual-server
ストレージ		ブロックストレージ	https://sdpf.ntt.com/services/block-storage/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/block-storage
		Wasabiオブジェクトストレージ	https://sdpf.ntt.com/services/wasabi/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/wasabi
ネットワーク		インターネット接続	https://sdpf.ntt.com/services/internet-gw/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/internet-connectivity
		VPN接続	https://sdpf.ntt.com/services/vpn-gw/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/vpn-connectivity
	...	...	...	...

4.ビジネスポータルに関する変更点

ビジネスポータルに関する変更点について

2021年5月提供予定

- ① ビジネスポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はありません。

「Smart Data Platform」のみへ表記変更

①

NTT Communications
Go the Distance.

サービスメニュー

- サービス横断
全てのご契約サービス
- Smart Data Platform**
Enterprise Cloud 2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S)
- クラウド
Enterprise Cloud 1.0
- ネットワーク
Arcstar Universal One
OCN for Business
Software-Defined Network Service
- データセンター
Nexcenter
- 音声・ビデオ・電話
Arcstar IP Voice
Arcstar Smart PRX

Enterprise Cloud 2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S)
(FIC : Flexible InterConnect, DSIGW : Distributed Secure Internet Gateway, S-OCN FC : Super OCN Flexible Connect, ICM(S) : IoT Connect Mobile Type S)

主要メニュー

- ご契約・運用状況の一覧
- 故障・お問い合わせの一覧
- 工事・故障情報 (Enterprise Cloud 2.0)
- 工事・故障情報 (Flexible InterConnect)
- 工事・故障情報 (Distributed Secure Internet Gateway)
- 工事・故障情報 (Super OCN Flexible Connect)
- 工事・故障情報 (IoT Connect Mobile Type S)

設定変更とサービス管理

- 設定変更
ECL2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S) の設定変更・管理はこちら
- Cloud Management Platform
CMPのダッシュボードはこちら

オンラインで申し込む

- 新規お申し込み
お申し込みはこちら

5.パートナーポータルに関する変更点

パートナーポータルに関する変更点について

2021年5月提供予定

- ① パートナーポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はありません。

① 「サービス」へ表記を変更

ダッシュボード クラウド サービスデスク 管理

Home Cloud Management Platform Smart Data Platform 他のウィジェット ?

ご対応の必要なチケット

チケット	内容
ありません	

チケット (オープン)

チケット	内容
ありません	

Smart Data Platform

© NTT Limited and NTT Communications Corporation All Rights Reserved.

6.SDPFポータルに関する変更点

SDPFポータルに関する変更点について 1/4 ～ワークスペースへ

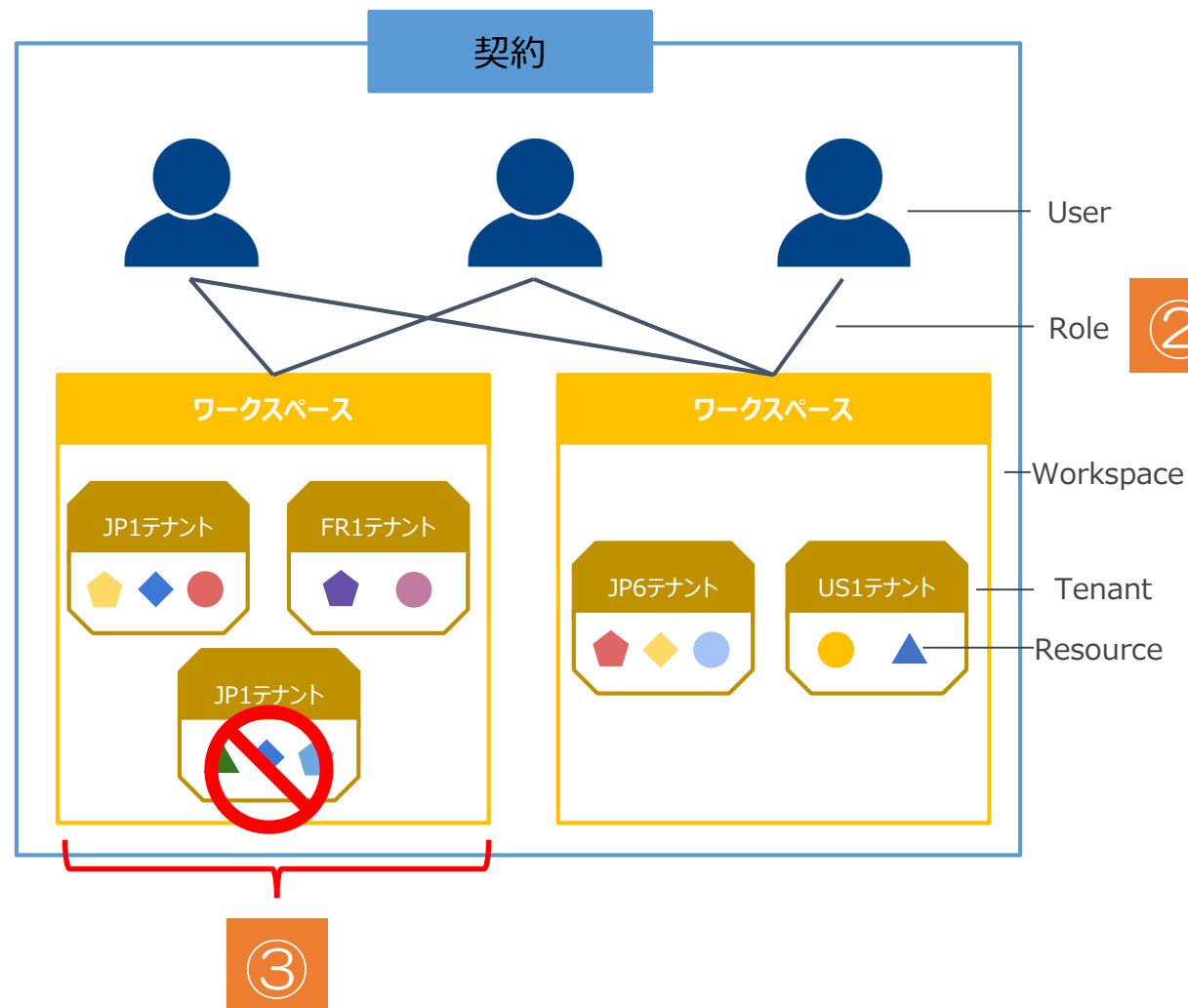
2021年5月提供予定

- テナントをまとめて管理する仕組みとして「ワークスペース」の機能を実装します。
本機能により、従来のテナント毎の権限管理をワークスペース単位でまとめられるようになります。
ワークスペースの仕様は以下の通りです。

- ① 1契約の中で複数のワークスペースの所持が可能です。
ワークスペース自体にはリージョンの概念はありません。
- ② 同一契約内のユーザとワークスペース間でロールを設定し、ワークスペースに設定したロールが、ワークスペース内のテナントへ引き継がれます。
- ③ 1ワークスペース内に同一リージョンのテナントは一つしか存在できません。

※既存のテナントについては、自動的にテナント毎にワークスペースが作成されます。

※ワークスペースの提供に伴い、APIv2が提供されますが、既存のAPIv1も引き続きご利用できます



SDPFポータルのGUI変更点：ワークスペースの作成から各メニュー設定画面までの流れについて

- ①始めにワークスペースを作成します。
- ②利用したいメニューを選択します。
- ③リージョン（地域属性）を選択するとテナントが作成されます。
※一つのリージョンのみ提供しているサービスはスキップされます
- ④各メニュー設定画面へ移行します。

①

WS_sample_01 > サービスメニュー

ダッシュボード > ワークスペース一覧 > ワークスペース新規作成

ワークスペース新規作成

新しくワークスペースを作成できます。

ワークスペース名 **必須** Workspace-sample-02 19/ 50

※ 決定したワークスペース名は変更できませんのでご注意ください
※ 英数字で入力してください（例：NTTCom_System-dept-01, XYZ-Corp_WEB）

説明 サンプルのワークスペースです 14/ 255

① ワークスペースを作成しても、サービスの利用を開始しない限り、課金は発生しません。
② 以下の契約代表ユーザーのアクセス権は自動的に付与され、削除することができません。
keita.shimizu@w.ntt.com_ecid1001225042
③ 他のユーザーのアクセス権は、ワークスペース作成後に編集が可能です。
④ 他のお客さま所持のワークスペースを含め、Smart Data Platformサービス全体でユニークな名前となる必要があります。独自の接頭語を付与するなど、ユニークな名前となるような工夫をご検討ください。

キャンセル この内容で作成

②

WS_sample_01 > サービスメニュー

ダッシュボード > サービスメニュー

入力してください

各サービスの説明書

Powered by Blue Prism Cloud

データマネジメント API連携基盤

- データマネジメントプラットフォーム iQuattro
- データ活用基盤
- API-GW as a Service

クラウド/サーバー

ハイパーバイザー 仮想サーバー 物理サーバー

- vSphere
- Hyper-V
- VMware Cloud Foundation
- サーバーインスタンス
- イメージ管理
- IaaS Powered by VMware
- ベアメタルサーバー
- GPUサーバー

コンテナ管理 ストレージ セキュリティ

- Red Hat OpenShift Platform
- ブロックストレージ
- ファイルストレージ
- Wasabiオブジェクトストレージ
- Managed Anti-Virus
- Managed Virtual Path
- Managed Host-based Security Package

ミドルウェア/ライセンス 基幹システムプラットフォーム パートナークラウド

- Oracle
- SQL Server
- Arcserve Unified Data Protection
- Enterprise Cloud for ERP
- Power Systems
- Hybrid Cloud with Microsoft Azure
- Hybrid Cloud with GCP

③

WS_sample_01 > サービスメニュー

ダッシュボード > ご利用地域選択

ご利用地域選択

指定したサービスを利用する地域を選択します。

指定したサービス IaaS/PaaS ソフトウェア Anonymously Processed Information creation software

リージョン

jp2リージョン（日本）	選択
jp4リージョン（日本）	選択
jp5リージョン（日本）	選択
us1リージョン（米国）	選択
uk1リージョン（英国）	選択
de1リージョン（ドイツ）	選択
fr1リージョン（フランス）	選択
sg1リージョン（シンガポール）	選択
hk1リージョン（香港）	選択

④

各メニュー設定画面へ

SDPFポータルに関する変更点について 3/4 ～ワークスペース

2021年5月提供予定

SDPFポータルのGUI変更点：テナントID の確認方法



共通ヘッダのワークスペースをクリックし
「詳細」を選択



故障やお問い合わせの際には、
テナントIDでご申告をお願い
します。

ワークスペースに紐づくテナント ID を確認
(作成されたリージョンのテナントのみ表示されます)

2021年5月提供予定

-


WS_sample_01
サービスメニュー
リクエスト
サポート
管理者メニュー

[ダッシュボード](#)
[ご利用地域選択](#)

ご利用地域選択

指定したサービスを利用する地域を選択します。

指定したサービス [IaaS/PaaS](#) > [ソフトウェア](#) > **Anonymously Processed Information creation software**

リージョン	
jp2リージョン（日本）	選択
jp4リージョン（日本）	選択
jp5リージョン（日本）	選択
us1リージョン（米国）	選択
uk1リージョン（英国）	選択
de1リージョン（ドイツ）	選択
fr1リージョン（フランス）	選択
sg1リージョン（シンガポール）	選択
hk1リージョン（香港）	選択

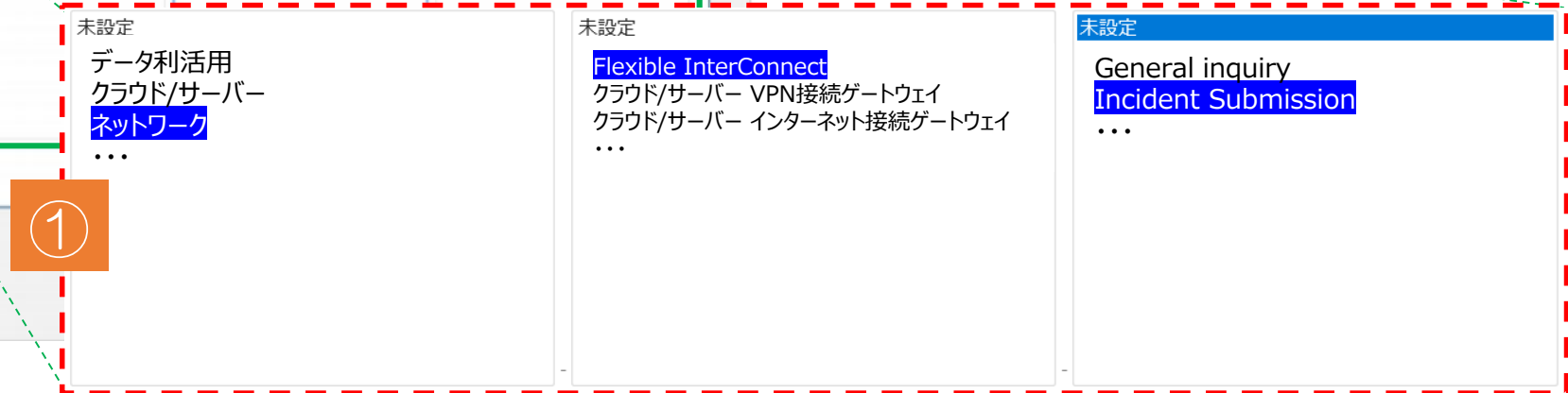
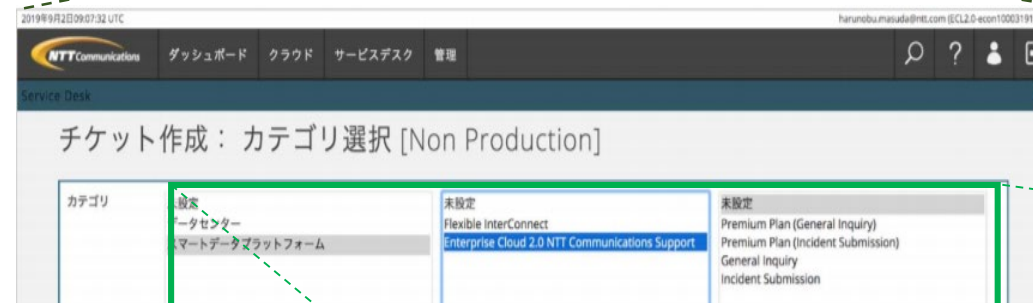
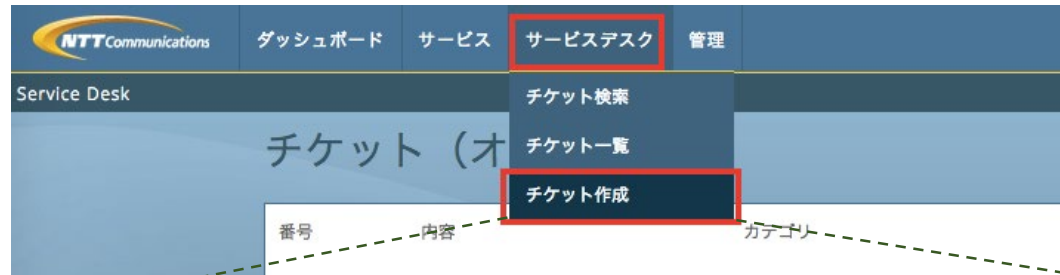
各メニュー
設定画面へ

7.お問い合わせに関する変更点

お問い合わせ（統合チケット）に関する変更点について

2021年5月提供予定

- ① サービス利用に関するご質問などをチケットで頂く際のカテゴリをSDPF統一メニューに揃えます。



8.請求書に関する変更点

請求書に関する変更点について

- 「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」といったサービス単位での請求項目をSDPFでの請求項目にまとめます
※対象サービス：Enterprise Cloud2.0、Flexible InterConnect、Super OCN Flexible Connect、Distributed Secure Internet GateWay、IoT Connect Mobile Type S、IoT Connect Gateway、Flexible Remote Access
- なお、Web明細については5月の時点では変更はございません。今後、SDPF統一メニュー体系へ変更するタイミングで再度ご連絡いたします。
※新規ご契約のお客様向けに新旧メニュー対比表を[特設サイト](#)へ掲示します。

Before

GC-ID(12桁)

回線番号/料金内訳名	金額（円）	税区分	料金内訳内容のご案内
XXXXXXXXXXXX			
・NTTコミュニケーションズご利用分			
[Smart Data Platform]			
E C L 2. 0 利用料		合算	X月ご利用分です
E C L 2. 0 特別調整金		内税	
F I C 利用料		合算	X月ご利用分です
F I C 特別調整金		内税	
I C M S 利用料		合算	X月ご利用分です
I C M S 特別調整金		内税	
.....			
消費税相当額（合計）			
（合計）			

After

回線番号/料金内訳名	金額（円）	税区分	料金内訳内容のご案内
XXXXXXXXXXXX			
・NTTコミュニケーションズご利用分			
[Smart Data Platform]			
SDPF利用料		合算	X月ご利用分です
SDPF特別調整金		内税	
消費税相当額（合計）			
（合計）			